

地域資源の創出

— 野々市市の個性を引き出すには —

石川県農業人材育成事業「耕稼塾」経営革新スキルアップコース講師

石川県「企業ドック」指定コンサルタント

北陸農政局6次産業化委員会委員

加賀市ブランド協議会ブランド・アドバイザー

金沢大学人間社会研究域法学系 教授

博士(法学・東京大学) 大友 信 秀

otomo@staff.kanazawa-u.ac.jp

個性を引き出したらどうなるか？

- 魅力が上がるのか？
- 定住人口が増加するのか？

ブランディングで考えてみる？

- 個性を見つけ、磨き上げる(ブランド・アイデンティティ)
- 個性を最高値で評価する市場を見つけ、市場に合わせた個性の表現方法を選択する(ブランド・イメージ)
- 市場と個性の最適な関係を創造する(ブランド・コミュニケーション)

ブランド・アイデンティティ

- 野々市の個性をどうやって見つけるのか？
- 自分のことは自分ではなかなかわからない。
- よそ者、若者、(バカ者) *イノベーション人材
- 大学？児童、生徒、学生？

小学校での地域学習

- 小学生が地域を学習することで、新しい強みが見つけれられるのではないか？
- 強みを見つける作業の中で、地域に愛着を持つようになるのではないか？
- 小学生、先生、親がつながり、地域ネットワークを強めるのではないか？
 - これが個性につながる？

ブランド・イメージ

- 誰に個性を伝えたいのか？
 - どんな人に野々市の個性を伝え、評価してもらいたいのか？
- 現在の市民？ 将来の市民？ 訪問者？ 事業参入者？

ブランド・コミュニケーション

- どんな活動、どんな方法が誰にどのように作用するのか？
- どれぐらいの期間、どれぐらいの効果を期待するのか？
- 向かおうとしている方向は正しいのか？

野々市市の印象

- 金沢のベッドタウン？
- 自治体の規模がコンパクト
 - 市民の意思が届きやすい？
 - 政策を機動的に実現できる？
- 若者の街？
 - 市民の平均年齢、金工大、県立大
 - 新しいことに挑戦できる？ 活気がある？